

令和6年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために、1億700万円を減額しました。これにより、補正後の一般会計予算総額は422億4600万円となりました。

〈第8号〉（主なもの）

●低所得世帯支援給付金給付事業

・・・2億2900万円

国の低所得世帯支援給付金給付事業の追加によるものです。

●ふるさと納税事業

・・・1億7500万円

ふるさと納税の増額に伴う返礼品等の追加に伴うものです。

〈第9号〉（主なもの）

●その他（事業費の確定に伴うものなど）

・・・▲2億233万円

〈第10号〉

●損害賠償金

・・・2500万円

介護サービス提供体制整備促進事業費補助金の一部不交付による賠償金の追加に伴うものです。

条例の制定(主なもの)

●袋井市長等の給料の減額に関する条例の制定について

袋井市介護サービス提供体制整備促進事業費補助金を事業者が受けられなかった一連の経過を踏まえて、市に損害を与え、市の信用と市民の信頼を損ねたことに関し、市長及び副市長の責任を明確にするため、給料の減額(令和7年3月分給料の100分の10)に関する必要な条例を新たに制定するものです。

条例の一部改正(主なもの)

●袋井市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

非常勤消防団員や消防作業に従事した者などに対する損害補償の額や内容などは、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令において定められており、所要の改正を行うものです。

人事(敬称略)

青木郁副市長の辞職に伴う新たな副市長の選任について原案のとおり同意しました。

任期は、令和7年4月1日から4年間です。

●副市長 石田 理(いしだ おさむ)

前静岡県危機管理部

危機政策課危機専門官



●人権擁護委員

令和7年6月30日をもって任期満了となる委員について、市長が推薦する次期の候補者について原案のとおり同意しました。

任期は、令和7年7月1日から3年間です。

・鈴木 孝子(松原)再任

・有海 佳子(西田)新任

・平岡 教司(豊住)新任

その他

●第3次袋井市総合計画基本構想について

この基本構想は、令和8年度から17年度まで10年間のまちづくりの長期的な指針です。袋井市が目指すまちの将来像を「にぎわい ずっと続くまち ふくろい」と掲げ、「誰もが笑顔で 自分らしく輝けるま

ちの実現」「住み続けたいと思える 魅力あふれるまちの実現」「多様なつながりで 支え合いを実感できるまちの実現」の三つの基本目標を定めるものです。

「議員提出議案」

袋井市議会議員政治倫理条例の制定について

政治倫理意識の確立を図ることを目的とします。詳細は11ページをご覧ください。

袋井市議会委員会条例の一部改正について

令和7年度の行政組織機構が決定され、新たに「こども若者家庭センター」が加わることから、所要の改正を行うものです。

国に対する意見書(要旨)

市議会は次の意見書を国に提出する議案を全会一致で可決しました。

●公立の義務教育諸学校の適正教員数の維持・確保を求める意見書

公立の義務教育諸学校の適正教員数を維持・確保していくため、次の事項に取り組むよう強く要望する。

(1) 業務内容の見直しや校務のDX等による業務効率化を進めるなど、さらなる働き方改革の推進を強力に支援すること。

(2) 教職調整額を直ちに現行の4%から10%に引き上げるとともに、時間外勤務を抑制するための法整備を進めること。

「提出先」

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣